

みんなで考える

安心・安全な

ネットの使い方

Part 7



発行/全国読売防犯協会 後援/公益社団法人日本PTA全国協議会
協力/警察庁 警視庁 一般財団法人インターネット協会 アルプスシステムインテグレーション株式会社

ふだんは便利で楽しいインターネットやスマートフォンですが、ふとしたきっかけで思わぬトラブルや事件に巻き込まれてしまうこともあります。安心・安全に使うためにも、どんな事例がトラブルになるのかをチェックして、ルールやマナー、予防対策を身につけましょう!

SNS あるある劇場



楽しいはずの遊びの約束…
どうしてこんなことになっちゃったの?

話し言葉のトラブル

話し言葉をそのまま書くと、反対の意味になることも。送信する前にもう一度メッセージを読み直し、読む側が誤解しないかよく考えてから送信しましょう。言葉だけでは、表情や声のトーンなど、感情が伝わりません。「？」や「絵文字」を入れたりして、感情表現を補うことも有効です。また、メールやSNSは誤解が生じやすいものとして理解し、「読む側の許容・やさしさ」も求められます。



どんな交通手段で行くの?という意味だったのに...

気にしないでね。カズは私の友達でしょう!と書いたつもりが...

相談のあった事例

薬物・危険物

禁止薬物や毒物・爆弾などの違法売買に巻き込まれ怖くて断れない。

詐欺

「人気のコンサートチケット売ります」と掲示板に書いてあったので、お金を払ったがチケットが届かない。

不用意な書き込み

自分の学校を話題にした掲示板に悪いことを書いてしまい、大騒ぎになった。

いじめ・いやがらせ

盗撮された写真をメールで回されているらしい。

誹謗中傷

ブログで中傷され、名誉を傷つけられた。勝手に写真も掲載されている。

削除できない

見られては困る画像や動画をアップされた。消そうとしたができなかった。

炎上

ルールやマナーから外れた画像をアップして大問題に発展してしまった。

事件・事故の記事

2019年1月16日 高校生世代5人に1人 SNSいじめ被害

高校生世代の5人に1人がSNSでのいじめを受けた経験があることが、調査会社「マクロミル」と教育支援を行うNPO法人「カタリバ」の調査でわかった。

2018年11月19日 ネットに偽のウイルス警告 国民生活センターが注意喚起

インターネットを使用中に、「ウイルスに感染している」などとする偽の警告画面が表示され、セキュリティソフトを契約してしまったという相談が増加しているとして、国民生活センターが注意を呼びかけている。

2018年11月13日 「Kポップ詐欺」少女狙う SNSで限定グッズ販売名目

韓国の「Kポップ」アイドルを巡り、日本の女子中高生らがツイッターなどのSNSを通じ、グッズやコンサートチケット名目で金をだまし取られる詐欺被害が相次いでいる。1回あたりの被害額は数千円から数万円程度と少額のため、泣き寝入りするケースも多いという。

2018年10月23日 五輪便乗 偽メールに注意「チケット無料」装う

2020年の東京五輪に便乗し、無料チケットの提供を装った不正メールによるサイバー攻撃がネット上で計画されていたことが、データ分析会社アントウイット（東京）の調査でわかった。実際にネット利用者に送られたとみられるという。世界的に注目度が高い五輪はサイバー攻撃の標的になりやすく、今後も似たような攻撃が続く可能性があるとして警戒を呼びかけている。

他にも、「ゲームアプリで知り合った小学生が自撮り被害に遭う」「SNSで知り合った“高校生（男性）”と会うことになったが、相手は成人男性で性被害に遭った」など、様々な事件が発生しています。小学生も男子児童、女子児童問わず被害に遭っており、中学生・高校生は、相手と直接会うことで性犯罪に巻き込まれることがあります。

読売新聞・主に毎月第4水曜日朝刊の【教育面】には、ネットなどに関するニュースを基に課題や論点をまとめ、授業で情報モラルなどを議論する際に活用してもらう「デジタルの時間」というコーナーがあります。

主世代5人に1人 SNSいじめ被害

15人に1人がSNSで経験があることが、

上に悪口を書かれた」が最も多く、「ネット・SNS上のグループから外され

のZ世代

SNS自殺相談に指針

来年

? どうすればいいの?

心がまえ

- ・相談するのが恥ずかしいとか、怒られるのがイヤと思って自分だけの判断で動くと、ますます被害が大きくなります。
- ・どんなことも「やりすぎ」てしまうと、自分ではやめられなくなってしまいます。周りの人が「やりすぎだよ」、「もう遅いよ」などと教えてくれた時は、感謝して素直にやめるようにしましょう。
- ・SNSでの会話がうまく伝わらず、気まずいと感じた時には、直接会って話をするか電話で話して、そのままにしないようにしましょう。時間がたつと解決が難しくなります。

【インターネットやスマートフォンを利用する際は】

- ・SNSで知り合った人に、絶対に会ってはいけません！
(相手が年齢や性別を偽っている場合があり、非常に危険です！)
- ・便利な一方、常に危険が付きまといっていると注意しよう。
- ・最近のトラブル事例を、新聞やニュースでチェックしよう。
- ・トラブルに巻き込まれそうになったら、すぐに親(保護者)や先生に伝えよう。



【安全・便利に使うためのポイント】

ルールを決めよう

使用時間など、最初に家族や友人とルールを決め、それを守ることが大切。

(家庭内・友人間で)

守れなかった時のルールも決めよう。

マナーを守ろう

歩きスマホ・音漏れなど、他の人の迷惑になることをしない。

(学校・地域など公共の場で)

TPO(時・場所・状況/機会)をわきまえて使用しよう ※自分で考えて、判断できるかな?

- ①どんな時は使っちゃダメ? ②どんな場所で使っちゃダメ? ③どんな状況ではダメ? ④どんな状況なら構わない?

モラルを守ろう

あなたはSNSなどインターネットに写真や動画をアップしたくても、顔や名前と一緒に載っている友達はアップされたくないと思っているかもしれません。あなたのアップがきっかけで友達が事件に巻き込まれるかもしれません。自分や友達、家族の個人情報を載せないようにしましょう。また、ただ面白いからといって、動画や写真をアップしたら炎上し、大問題となることもあります。

! 保護者の皆様へ

※インターネットを利用できる環境の整備等に関する法律施行令(平成20年政令第378号)



ご存じですか? 18歳未満は「フィルタリング設定」が法律で義務付けられています!

18歳未満でネット被害に遭った方の
9割以上がフィルタリングをしていませんでした!

フィルタリングなどの安全設定は
シートベルトや
ヘルメットと同じです

18歳未満の子どもがスマートフォンを使用する場合、保護者による解除申し出がない限り、フィルタリング設定をしなければなりません。無料で設定することができ、携帯電話各社で「あんしんフィルター」に関する説明サイトを用意しています。各社別、機種別に違いがありますので、どんな制限・設定がかかるのかや、設定されているかどうか、確認してみましょう。



【あんしんフィルター 4つの機能】

- ① 学齢レベルに応じた有害サイト閲覧制限
- ② 子どものSNS・アプリ等の利用制限
- ③ 子どもの利用時間の管理
- ④ 子どもの位置情報共有

※なお、iPhoneの場合、「スクリーンタイム」でのアプリ管理をおすすめします。



【各社のあんしんフィルター】

docomo

au

SoftBank

Y! mobile

UQ mobile



それでも困ったら「相談」

【一人で悩まない! 今すぐ相談しよう!】

ネット・ケータイのトラブル相談!



東京都では、スマートフォンなどでのインターネット利用に関するトラブルについて気軽に相談できる窓口「こたエール」を運営しています。

【電話相談】0120-1-78302

【メール相談】24時間受付中!

※2019年4月からはLINE相談を開始する予定。

電話相談の受付時間などはホームページをご覧ください。

こたエール 検索



【SNS・ゲーム・アプリで困ったら…】

『その時の場面集』

『その時の場面集』とは、インターネット協会が各社の協力を得て、SNS・ゲーム・アプリやネットに関する安全な使い方や設定方法をまとめたマニュアル集です。



困ったらすぐに検索!

その時の場面集 検索

PDF 【フィルタリング設定】 PDF 【安全設定】
(スマートフォン・タブレット・パソコン・音楽プレーヤー・ゲーム)

【安心利用方法】

PDF LINE PDF Twitter PDF YouTube

警察への相談

被害にあったときなど、警察への相談はこちら
各都道府県の警察総合窓口につながります。

9110

※ダイヤル回線や一部のIP電話はつながりませんのでご注意ください

～川柳でネット・スマホの注意点をおさらいしよう～

「読売防犯川柳コンテスト」過去の入賞作品から (敬称略)

第13回 チャレンジ部門・最優秀賞	スマホには 思わぬ危険 詰まってる	三重県 宮口紗良
第13回 一般部門・優秀賞	ネットでは どんな人にも 化けられる	大分県 岩本梨沙
第14回 チャレンジ部門・佳作	スマホみて 命をおとす 危険アリ	大阪府 盧敬心
第14回 一般部門・佳作	アクセスの 一瞬先に ある悲劇	神奈川県 佐々木恭司
第13回 チャレンジ部門・佳作	危ないよ 歩きスマホは ケガのもと	埼玉県 末次陽輝



インターネット利用手記 コンクール

青少年のインターネット利用の体験談、親子ルール作りの例、トラブル克服体験談など、いくつかの部門を用意しています。ご興味のある方はぜひご応募ください。

実施時期など詳細は、インターネット協会のサイトをご覧ください。

過去の優秀作品はこちら



※記載の情報、各社の商標・サービス名称等は2019年2月25日時点のものです。

「安全・安心の街に」Y&C読売センターは地域の防犯活動を推進しています

こども110番



YCは「こども110番の店」として活動しています

不審者注意



配達・集金の際、不審者に注意します

防犯情報発信



警察署の協力を得て防犯チラシ等を配布します

見守り活動



配達・集金とは別に町内を見守ります



あなたの街の読売センターからお届けしています

学校や地域でのセーフティ教室開催のお手伝い



ぽうはん日本
キャラクター
ホームページ

ぽうはん日本 検索



発行 / 全国読売防犯協会

〒100-8055 東京都千代田区大手町1-7-1
読売新聞東京本社販売局 販売企画調査部内
TEL.03-3216-9024